

## NCAC&lt;Net Computing Academy&gt;事例のご紹介

## 株式会社NHKメディアテクノロジー様

開催日： 2015年9月10日/ 9月17日/ 10月2日

2017年9月25日/ 10月6日

研修期間： 2.5日間

1.5日間

参加人数： BB | 13名 / SM | 14名 / PP | 13名

BB | 5名 / SM | 4名

講師： 津田 邦和

## 目的と課題

## 「お客様に頼られるMTを目指す！」

クラウドを前提にシステム検討をする時代となりました。しかし、クラウドは簡単に導入が可能となる反面、そのサービスが最適かどうかを確認する専門性の高い知識が必要とされるようになります。また、本格的な普及はまだ始まったばかりで、実際に採用するお客様は、クラウドについて不安を持っていたり、今までと何が違うのか分からない方も多い状況です。そこで、NHKメディアテクノロジー（以下MT）は、これまでのお客様にご提供してきた業務サポート・運用サポートノウハウとクラウド活用による「メリット・デメリット」を「わかりやすく」お客様にお伝えすることで、様々なお悩みに対応し、お客様と新しい発見をしながらシステムのご提案や、安心・安全な最適なシステムの採用をご支援したいと考えています。

## クラウド事業を推進できる人材の育成が必要となった。

クラウド普及に伴い、MTも変わる必要がありました。実は、クラウド普及が本格化したものの、提案する立場であるIT業界側に、クラウド事業を立ち上げたり、事業を推進するスキルを持つ人材はまだ少ないのが実態です。そこで、MTではお客様や将来を展望し、クラウドビジネスに取り組むことを決断を致しました。

## 研修内容・風景

■ 1日目 | NCACベーシック&ビジネスモデルコース  
テキストによる研修

クラウドビジネスをプロデュースするためには、クラウドビジネスを構成する業際的な要素や提供モデルを理解することが重要です。「クラウド」に対する知識や認識が、各企業・個人により異なるため、共通言語の共有を致しました。

放送局や映像コンテンツへの対応など、今後の動向など具体的な事例を元に研修を行いました。



## ■ 2日目 | NCACセールス&マーケティング テキストによる研修+販売ロールプレイング

お客様のニーズに対応する提案について実習致しました。クラウドについては、お客様のご経験によって理解が異なります。

特に関連団体の皆様は、情報システム部門をお持ちにならない企業もあります。そのため、クラウドについてメリット・デメリットを、お客様の立場に合わせて分かりやすく説明しコミュニケーションを行い、ニーズ・潜在課題を確認し最適化する提案プロセスが必要となります。具体的なビジネステーマを設けたロールプレイングを実施することで、提案の難しさについて理解し、今後の課題について状況整理ができました。



## ■ 3日目 | NCACプロジェクトプランニング テキストによる研修+事業計画策定ロールプレイング

プロジェクト立ち上げに必要なノウハウを習得しました。実際に事業計画を策定するには、様々な要因を仮説検証する必要があります。ワークショップを通し、「経営視点」で議論して頂くことで、事業を推進するための経営層への説明や説得の難しさを理解頂きました。

また、それぞれが持ち場に戻っても、個々の技術や実現方法により、クラウド事業に大きな影響があることを認識することができ、コスト感覚を持ちつつ、お客様にニーズに対し具現化することの重要性について深い理解を示されていました。



**クラウドビジネスはIT業界のパラダイムシフト**

**MTも全社的な取り組みとして対応していきます！**



# 研修を受けて

## 受講者の感想

- ・これまでビジネス提供を行う立場として、インフラを始めとするすべての要素の用意が必要という固定観念があった。研修を受講したことで、データセンターを有効活用することで、初期投資の軽減、利用コストの低減など、よりエンドユーザへ訴求しやすく、かつスピーディなビジネス展開が行えることを学んだ。
- ・クラウドは、スモール・スタート、クイック・スタートが可能で、徐々に規模を拡大して行けるのが特徴だと思いました。規模が拡大して行くと、ユーザーの利用形態や要求要望も、それに合わせて変化するのが当然で、提供側の私たちも、それらの要望に対応する柔軟な発想が重要だと感じました。
- ・現職場環境でも大いに活用し、更に後進を育てる局面でも今回の研修内容が指針となると考えている。
- ・今回は有意義なお話を沢山頂きまして、ありがとうございました。テキストの知識だけでなく、その背景にある企業や人間的な事情、歴史的な経緯などの裏話も聞け、腹に落ちた研修となりました。
- ・今回の研修はクラウドの提案をするということに関して、とても参考になる内容だった。社内の意識をクラウド化に向けていい機会になるので、もっと多くの社員に受けてほしいし、社内でクラウド化について話し合う機会も生まれると思った。
- ・顧客の社内システムのクラウドへの移行に関わっていきたい。今回学んだことを元に、継続的にクラウドの知識を積み上げていくことが必要だと感じた。
- ・クラウドの提案をする際、いつもは相手先のクラウドに対する理解があることから、話がしやすい事が分かった。メリットを文章化して、的確に伝えられるようになる事は、クラウド以外にも様々なシステムの説明に対応できそうだ。伝え方のスキルをもっと伸ばす必要性を感じた。

(その他、感想を頂戴しました。)

## 企画者の感想



佐藤 義雄 様

クラウドビジネスを立ち上げるにあたり適合した研修を探しておりましたが、当時クラウドの販売や提案に関する研修は世の中になく、丁度弊社の「クラウドサービスの方向性」についてコンサルをお願いしていたNCRI様に当研修を実施して頂くことにしました。実際に参加してみて、クラウドに関する知識や経験が豊富なため、販売や提案に向けた貴重な情報を多く得られると共に、実習によるクラウド販売の経験ができ手応えのある有効な研修でした。



林 和明 様

MTではクラウドサービスを2012年頃から主眼に検討していましたが、今ではたくさんのクラウドサービスが提供され、選ぶ時代になりました。選ぶ時代もまた進化しており、単体サービスから複数サービスを組み合わせる。それもサービス事業者を跨いで利用するのです。クラウド人材育成には、お客様の困りをクラウドサービスを組み合わせ、安く早くセキュアなものを提供できる人材、クラウドプロデューサーの育成が急務であると考え、NCRI様をお願いいたしました。津田様の講義は、クラウドの始まりから未来まで幅広く、よく打合せをしている事務局の私どもでも、あれ?と思う新しい発見があります。初めて聞く受講者はかなりの衝撃を受けて、講義にのめり込んでいくさまを目の当たりにするとクラウドプロデューサー育成に力が湧いてきます。

皆さまとても熱心で、研修後すぐに現状課題について議論する様子も見受けられました。また、NHKグループ会社であるMT様の今後の役割の重要性や、社会に対する責務の重さを強く感じたのがとても印象的です。今後、関連団体のクラウド提案をMT様が行うことにより、グループ会社の皆様がクラウドに関する複雑な技術や高度化するセキュリティスキルを習得する必要なく、安心してサービスをご利用いただけるようにサポートして行かれることとお思いました。更にクラウド人口を増やして頂くことで、グループ会社のみならず、MT様ご自身の利益も考え事業を推進して頂けると嬉しいです。

